

本書の掲載内容に下記の誤りがございました。ここに訂正させていただきますとともに深くお詫び申し上げます。初版時からの訂正を載せております。お手持ちの本では修正されている可能性もございます。

頁	箇所	誤	正
15		※所在地等で一部変更が生じています。試験機関が発信する情報をご確認ください	
25	図 1-3	循環型社会形成促進基本法	循環型社会形成 <b>推進</b> 基本法
		PVC 廃棄物処理法	<b>PCB 特別措置法</b>
		都市緑化法	都市緑 <b>地</b> 法
34	標準問題	循環型社会形成促進基本法	循環型社会形成 <b>推進</b> 基本法
35	発展問題	横乗せ排出基準	横 <b>付</b> け排出基準
45	標準問題 5	…フェニール…	… <b>ジ</b> フェニル…
48	1 行目	4 万 m <sup>3</sup> /時	4 万 m <sup>3</sup> <b>N</b> /時
56	14 行目	トリブチルスズ	※削除します
73	表 2-1 浮遊粒子状物質, ベンゼン, トリクロロエチレン, テトラクロロエチレン欄	ppm	<b>mg/m<sup>3</sup></b>
91	表 2-3 浮遊粒子状物質欄		
92	ppm 欄 1 行目	全体を 100	全体を 100 <b>万</b>
100	1 行目	4 代	4 台
100	発展問題 2	※次の文に差し替えます	温室効果ガスの 1 つである一酸化二窒素は亜酸化窒素ともいわれ、二酸化炭素の約 300 倍の温室効果があるとされている。
101	発展問題 2	これは工場起因…考えられています。	<b>燃焼, 窒素肥料の使用, 硝酸製造などの人間活動に加え, 海洋や土壌中の微生物による発生もあります。温室効果は二酸化炭素の 310 倍といわれています。</b>
106	標準問題 3	※次の文に差し替えます	<b>ボイラーやセメントキルンなどにおいて, 燃料の燃焼によってばいじんやフライアッシュ, クリンカーダストなどが排出される。</b>
111	表 2-7 一酸化炭素	O <sub>3</sub> -Hb	O <sub>2</sub> -Hb
130	1 行目	ブタンが 74	ブタンが <b>58</b>
142	1 行目	空気効率	空気の <b>使用</b> 効率
143	5 行目	燃料中の水素が	<b>一酸化炭素の濃度</b> が
143	6 行目	0.21	<b>21</b>
146	発展問題 2 行目	空気を	空気 <b>比</b> を
147	5 行目	理論燃焼ガス量	理論 <b>乾</b> き燃焼ガス量
156	標準問題 解説 肢 1	CaSO <sub>4</sub> · 2H <sub>2</sub> O	CaSO <sub>4</sub> · $\frac{1}{2}$ H <sub>2</sub> O
158	①	窒素化合物	窒素 <b>分</b>
162	標準問題 解説	※4-5 行目を次の文に訂正	しかしながら, これらの方法は省エネや装置効率の点で問題も多

			く、一般には1項目だけを単純に実施するわけにはいきません。装置改善など他の技術と併用して総合的に改善を進める必要があります。
162	発展問題 解説	+O	+O <sub>2</sub>
164	c	マイクロケルダール法	ケルダール法
179	標準問題 解説	760/758	758/760
187	② a	直交する	平行な
187	④ a	m	μm
191	標準問題 1	18μu <sub>t</sub>	μu <sub>t</sub>
195	基礎問題 解説	C <sub>1</sub> = 3,000	C <sub>0</sub> = 3,000
204	⑤ 4行目	v <sub>θ</sub>	v <sub>θ</sub> <sup>2</sup>
		R <sub>g</sub>	R <sub>g</sub>
209	⑤ 6行目	[kPa]	[Pa]
213	②	ねん系	ねん糸
214	1行目	ガス温度が高いほど	ガス温度が低いほど
217	⑥ a	布織布	不織布
230	解説 2行目	低い時	高い時
237		なお、この章は…ありません。	※削除します
238	① c 5行目	C <sub>s</sub> : 測定点の	C : 測定点の
240	5行目	0.01mg 以下	10mg 以下
244	標準問題 解説	0.01mg の感度が必要です	10mg までの感度があれば十分です
253	e	有機塩素化合物製造	有機フッ素化合物製造
254	標準問題 2	フッ素は水素と	フッ素は水と
262	発展問題 4	H/k <sub>L</sub>	k <sub>L</sub> /H
264	② b 二	下降してしまう	上昇してしまう
265	表 5-2 (kPa)欄	0~1.5	-1.5~0
269	基礎問題 4	ほとんど	通常
269	基礎問題 解説 4	2nm 程度です。	2nm 程度です。設問は一般にその通りですが、例外的に
277	④	一酸化炭素	極めて溶解度が小さいもの：一酸化炭素
279	イラスト	CoCl <sub>2</sub>	COCl <sub>2</sub>
284	② b 9行目	6NH <sub>4</sub> SCN + 2(NH <sub>4</sub> )Fe(SO <sub>4</sub> ) <sub>2</sub> → 2Fe(SCN) <sub>3</sub> (赤橙色) + 4(NH <sub>4</sub> ) <sub>2</sub> SO <sub>4</sub>	3NH <sub>4</sub> SCN + NH <sub>4</sub> Fe(SO <sub>4</sub> ) <sub>2</sub> → Fe(SCN) <sub>3</sub> (赤橙色) + 2(NH <sub>4</sub> ) <sub>2</sub> SO <sub>4</sub>
293	下から3行目	C(x, y, z)	C(y, z)
294	① 8行目	0.857	11.6
294		kW/m <sup>2</sup>	W/m <sup>2</sup>
294	表 6-1	> 43	> 580
		21~42	290~580
		< 20	< 290
		0~4	0~58
		> 4	> 58
299	下から5行目	0.6	0.006

304	最大着地濃度 $C_m$ 式	$H_e$	$H_e^2$
311	発展問題	化する時,	化する時, 実風速が 3m/s ならば,
	発展問題 解説	10m/s	10m
319	① d	燃焼使用量	燃料使用量
326	2 行目	ばいじん	ばい煙
333	問題 4	※選択肢を下記に変更します 1. 232ppm      2. 262ppm      3. 292ppm 4. 322ppm      5. 352ppm	
343	問題 6	比重の大きい	比重の小さい
346	問題 6	$u$ は	$u_*$ は
355	問題 4 解説 2 行目	求めます。	求めますが、燃料 1 kg を対象として、発生気体のモル数を計算します。
	解説 5 行目	0.4モル   0.4モル   0.4モル	400/12 = 33.33 モル    33.33 モル    33.33 モル
	解説 8 行目	0.56モル   0.14モル   0.28モル	560/1 = 560モル    140モル    280モル
	解説 11 行目	0.03モル   0.015モル   0.03モル	30/14 = 2.14モル    1.07モル    2.14モル
356	解説 3 行目	0.01モル   0.01モル   0.01モル	10/32 = 0.31モル    0.31モル    0.31モル
	解説 5 ~ 6 行目	※下記に変更します (以下左右の仕切りのないところは同様の意です) 酸素 : 33.33 + 140 + 1.07 + 0.31 = 174.71モル 窒素 : 174.71 × 0.79 / 0.21 = 657.24モル	
	解説 8 行目	$A_0 = 174.71 + 657.24 = 831.95$ モル	
	解説 10 行目	$(1.25 - 1) \times 831.95 = 207.99$ モル	
	解説 11 行目	0.01	0.31
	解説 13 行目	$\frac{0.31}{33.33 + 280 + 2.14 + 0.31 + 657.24 + 207.99} \times 10^6 = 262.4 \text{ ppm}$	
解説 14 行目	モル%とvol% (体積%)	モルppmとvolppm (体積ppm)	

(H30. 9月 更新)